

としょかん つうしん

5月号



5月号のテーマは「虫（昆虫など）」です。春になると虫がたくさん出てきますね。
そんな虫たちの世界をのぞいてみませんか？



「ばったくん」

年少向け

五味太郎作
福音館書店

ばったくんがいろんなところを散歩します。外ではなくて迷い込んだのは家の中。「びよんびよん」「びょーん」「びよ」と場所によって飛び方が違います。お皿の上でジャンプしたりすべったり、次にテレビにぶつかり、ピアノの上を通り、ゴミ箱の中へ、それからのりのの上に飛んでしまって……。でも最後は無事に外へ。ばったくんの飛び音が、リズムよく楽しく表現され、通ったあとが点線で描かれているので、目で追いながら読むのも楽しいかもしれませんね。



「くものすおやぶんとりものちょう」

年中向け

秋山あゆ子さく
福音館書店

春爛漫の虫の町の平和なある日、ぶっそうな盗みの予告がありました。困ったアリたちはくものすおやぶんに助けを求めました。「よし、おいらにまかせな」とたのもしい返事、おやぶんの出番です。采配がさえわたり、無事に盗人は御用に。小気味よい言葉の掛け合いが楽しい絵本です。ほかに「くものすおやぶんほとけのさばき」があります。



「サラダとまほうのおみせーやなぎむらのおはなしー」

年長向け

カズコ・G・ストーン作
福音館書店

やなぎむらに、いもむしのモナックさんがサラダとまほうのお店を開きました。しばらくすると「おやすみ」の看板が……。すると蝶になったモナックさん、今度はおはなばたけにジュースやさんを開きました。モナックさんはむらのみんなに結婚式の招待状とお店の地図を送りました。みんなは結婚式に行くことになりましたが……。その道中いろいろなハプニング発生。しかし、むしたちが助け合い無事にたどりつくことができました。パーティではみんなが用意してきたプレゼントを贈ったり楽しく過ごしました。みんなが帰ろうとすると、今度はトビハネさんが大事な地図を川に落としてしまったから大変。みんなは無事にたどり着けたでしょうか？